

2021年(令和3年)8月27日

◆取材のためのお問い合わせ先◆

広島文化学園大学・短期大学(長束キャンパス)
担当：学芸学部子ども学科 伊藤 駿
電話：082-239-5171(代)
Mail:ito@hbg.ac.jp

令和3年8月豪雨で被災した佐賀県武雄市の放課後等デイサービスへ 被災地に出向かなくてもできる「遠隔ボランティア」を始めます

広島文化学園大学学芸学部子ども学科(広島市安佐南区)は、令和3年8月豪雨で大きな被害を受けた佐賀県武雄市の放課後等デイサービス・児童支援事業所ガラパゴス(以下「児童支援事業所ガラパゴス」という)への「遠隔ボランティア」を開始します。

災害直後、本学伊藤駿講師は武雄市で子ども支援ニーズ調査を実施し、障害児向けのサービスを提供する児童支援事業所ガラパゴスの要望を受け、おもちゃ洗浄等を行うことになりました。

清掃・洗浄が必要なおもちゃを引き受け、洗浄後返送する「遠隔ボランティア」で、コロナ禍でも可能な被災地ボランティア活動の新たな取り組みです。

【本件のポイント】

- コロナ禍でも可能な被災地ボランティア活動の新たな取り組みです。現地に貢献することはもちろん、学生たちの新たな学びの形を積極的に作っていきます。
- 佐賀県武雄市では現在も復旧作業が進められていますが、水害の影響は長期にわたることが予想され、地道な支援活動が必要です。なお、必要に応じて現地と遠隔でつなぎ取材を行うことも可能です。
- 緊急事態宣言の発出下ではありますが、一日でも早い現地の復旧のため、感染予防を徹底して活動を行います。

【活動の概要】

- 1 活動期間 2021年8月28日～洗浄終了まで
(同年9月3日までを想定)
- 2 活動場所 広島文化学園大学長束キャンパス
(広島市安佐南区長束西3-5-1)
- 3 活動する学生 同大学学芸学部子ども学科1・2年生有志

